



No.471
2010 8

きくよう

広報
きくよう

2010
8
No.471



今月の主な話題

- 1 菊陽町次世代育成支援行動計画 さんさん輝く陽っ子プラン
- 2 ペットの飼育マナーを守りましょう
- 3 20歳代も子宮がん検診が受けられます
- 4 父子家庭にも児童扶養手当が支給されます
- 5 富士フィルム九州 工場増設決定

表紙の写真

今年も暑い季節を迎えました。光の森キャロット保育園ではプール開きが行われ、園児たちはプールを楽しんでいます。冷たい水に寒がりながらも、友だちと水をかけあい大はしゃぎ。楽しそうな声が絶えませんでした。



※この広報誌は、環境に配慮して、再生紙及び大豆インクを使用しています。



おえかき大好き!



題名「プールあそび」



寺本 萌花ちゃん
(東の森)
平成17年8月3日生まれ

ぼくのわたしの誕生日

8月

優貴保育園



ふじもと かほ
藤本 夏穂ちゃん
(三里木北)
平成18年8月21日生まれ

あいさつがとっても上手な夏穂ちゃんです。ブランコが大好きで、高くこげるようになりました。



てらなか かえで
寺中 楓くん
(光の森)
平成19年8月27日生まれ

弟思いの優しいお兄ちゃんです。最近では昆虫の絵本を見て楽しんでます。

編・集・後・記

やっと梅雨が明け、青空の見える晴天が続いています。郡操法大会が行われた7月18日はとても天気が良く、暑い日でした。その中で、出場した選手や団員の皆さんは、緊張感もある中、燃えるような消防魂を見せてくれました。

最初は紫外線を気にしていた私も、帽子のつばを後ろに被り「カメラ小僧みたい」といわれながら、選手を追い、時には走り、勇姿をカメラにおさめようと駆け回りました。結果、片方の手だけ日焼けに…。もっと取材をしてもう片方もやいてやろう。(1)

人のうごき

平成22年6月末現在 ()内は前月比

人口	36,636人 (+ 78)
男	17,978人 (+ 37)
女	18,658人 (+ 41)
世帯数	13,837世帯 (+ 47)

■出生 / 54人 ■死亡 / 11人
■転入 / 208人 ■転出 / 173人



▲下津久礼の水田での田植えの様子

まちのわだい



田んぼの学校 in 白川中流域
農地の力と大切さを学ぶ

6月27日、下津久礼の水田で田んぼの学校 in 白川中流域」が行われました。これは、農地の持つ多面的機能(地下水涵養など)や稲作を学ぶために、大津・菊陽両町の4土地改良区でつくる白川中流域水と土ネット協議会が主催したものです。

本町からは、下津久礼・上津久礼子ども会、武蔵ヶ丘小学校5年生、熊本市からは公募した小学5年生と保護者の合わせて約1300人が参加。参加者は不安定な足元の中泥まみれになりながら、田植え網に合わせ、水田約2千平方メートルに手植えを行いました。

午後にはトウモロコシ狩りを体験。その後、南部町民センターで、東海大学産業工学部の市川教授から「地下水涵養の仕組み」について模型を使った説明を受け、馬場桶堰や鼻ぐり井手の土地改良施設を見学しました。

10月には、この日植えた稲を刈り取り、収穫を祝うことになっています。

広報 きくよう 平成22年8月号

ホームページ

きくようまち 検索

■発行/菊陽町 ■編集/総合政策課 〒869-1192 熊本県菊池郡菊陽町大字久保田2800番地
TEL.232-2111 FAX.232-4923 E-mail : sogoseisaku@town.kikuyo.lg.jp
URL <http://www.town.kikuyo.lg.jp/>
この広報誌はユニバーサルデザインフォントを使用しています。